

討論の例 「小学校は、制服にすべきである」

討論の例をもとに、ポイントを押さえますよう。



開会

【司会者】これより、ディベートを始めます。論題は、「小学校は、制服にすべきである」です。討論者は、賛成側が……、反対側が……です。（討論者、司会者、記録者の紹介） それでは、賛成側より立論をお願いします。

立論（それぞれ一分）

【賛成側】わたしたちは、小学生は制服にするべきだと考えます。

一つ目は、制服を着ることで、学校の一員としての自覚が出て、マナーがよくなるということです。二つ目は、制服があれば、服を何枚も持つ必要がないので、お金がかからないということです。三つ目は、制服は、入学式や卒業式の時に式に着る礼服として使えることです。（後略）
以上、三つの理由から、わたしたちは、小学校は制服にするべきだと考えます。

質疑応答（それぞれ三分）

【司会者】 それでは、反対側から賛成側へ、質問をお願いします。

【反対側】 礼服として使えるということですが、入学式と卒業式だけしか使わないのですか。

【賛成側】 始業式や終業式でも使います。学校以外でも、結婚式やお葬式などで使えます。（後略） * その後の質疑応答については省略

（作戦タイム） * 反対側の立論および反対側への質疑応答は省略

反論（一分×2）

【司会者】 これより、反論に入ります。反対側、どうぞ。

【反対側】 小学生は制服にするべきだという理由について、特に、次の二つの点について反論します。

まず、お金がかからないということでしたが、小学生は成長が早いので、何度も制服を買い替える必要があります。だから、お金がかからないとは言えないと思います。トレーナーなどの安い服を、成長に合わせて買った方がよいと思います。親戚からのお下がりも利用できます。

次に、式に着る服としては、……。 （後略）
* その後の反論については省略

（作戦タイム） * 最終弁論を考える。

最終弁論（一分×2）

【反対側】 わたしたちは、小学生は制服にするべきではないと考えます。

その理由は、三つあります。まず、学校の子どものほとんどが、昼休みに遊具や運動場で遊び回っていることから考えても、動きやすくよこれてもいい服が合っていると考えます。次に、成長が早い小学生には、……（後略） * 賛成側の最終弁論は省略

判定（一分）

【審判員1】 わたしは、○対○で、○○側の勝ちとしました。根拠がグラフで分かりやすくまとめられ、説得力がありました。

【審判員2】 わたしは○対○で、○○側の勝ちとしました。理由は、……。 （後略）

【司会者】 結果は、○対○です。どちらの主張も、しっかりとした理由付けがあり、説得力がありました。この議論を通して、……。 （後略）

【立論の例】

主張が相手に分かりやすいように、結論から述べる。

理由や根拠をはっきりさせて主張する。



これはゲームとして行うので、自分の考えと違う側になっても、その立場に立って積極的な態度で話し合うように心掛けます。

【反論の例】

相手が挙げた理由が、必ずしもそうだとお断言できないこと、納得できないことなどを指摘する。



調べた事実を根拠として、自分の考えを話すと言説力があります。主張したいことは、事実や事例を基に、説得力のあるようにします。